

スクール・ポリシー（学校名： 農芸 高等学校（ 全日制 課程））

グラデュエーション・ポリシー
<p>ア 人権を尊重し、思いやりのある心豊かな情操を育むために、互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識を持てるよう社会体験や自然体験、交流活動などの学習機会の充実を図る。</p> <p>イ キャリア教育計画に基づき、自らの意思で進路を決定していくことができる能力と態度を育成する。</p> <p>ウ 農業・食料・環境に関する教育活動をとおして、持続可能な農業を担う人材及び将来の産業人を育成する。</p> <p>エ 農業に関する基礎・基本について、体験的学習を通じて習得できるようにするとともに、基礎的な学力の充実・向上と豊かな創造力を育成する。</p>
カリキュラム・ポリシー
<p>ア 一人一人の生徒が、自ら考え行動し、生き生きとした学校生活を送れるよう、少人数・習熟度別学習やプロジェクト学習等における学習指導の工夫、学校行事の設定、特別活動の充実を図る。</p> <p>イ 自主的な生活態度を育成するとともに、学校生活を充実させるための集団行動や地域活動への積極的な参加を通して、思考力、判断力、表現力および互いの人格を尊重し思いやる心、規範意識などを育成する。</p> <p>ウ 1年次「人間と社会」において道徳性を養い、判断基準（価値観）を高めることで、社会的現実には照らし、より良い生き方を主体的に選択し行動する力を育成する。</p> <p>エ 環境教育実践宣言校を掲げ、あらゆる場面で環境に配慮するとともに環境について考えさせる教育活動の実践と充実を図る。</p> <p>オ 3年間の計画的・継続的なキャリア教育を行い、多様化する進路希望を実現し決定率100%を目指す。</p> <p>カ 各教科との連携を図り、進学・就職に必要な基礎学力が身に付く指導の充実を図る。</p> <p>キ 体験的学習やインターンシップの充実を図り、社会生活に望ましい勤労観・職業観を育成する。</p> <p>ク 高大連携事業を推進し、生徒の進路選択肢を拡大する。</p> <p>ケ 農業教育を通して、道徳教育の充実を図り、互いを思いやるとともに互いの人格を認め合う心を育成する。</p> <p>コ 生徒の実態に即して指導内容を精選し、学習への興味・関心を高め、基礎学力の向上を図るため、習熟度別指導と少人数制指導実施する。</p> <p>サ アクティブ・ラーニング法やICT機器の活用などをとおして、分かる授業を目指す。また、その指導内容・方法・評価等に関する研修に努め、授業力を向上させる。さらに、基礎基本の徹底を図るとともに、生徒一人一人に達成の喜びを体験させる工夫をする。</p> <p>シ 授業時数の確保に努めるとともに、成績不振者や長期欠席者の補習・補講を長期休業中に継続的・計画的に全教科で実施し、原級留置者、中途退学者をゼロにする。</p> <p>ス 確かな学力を育成するために各教科等において言語感覚を磨くとともに、言語活動の充実を図る。</p> <p>セ 様々な文章を読む能力を高めるために、読書活動を推進する。</p> <p>ソ 文化・体育・農業分野の部活動を推進し、健全な趣味や豊かな教養を身に付け、</p>

個性の伸長を図る。

アドミッション・ポリシー

本校は、農業の専門高校として、「環境教育実践宣言校」を掲げ、あらゆる場面で環境に配慮しながら行動できる人材の育成をすすめています。以下の項目に該当する生徒を期待します。

- 1 志望する学科の内容に興味・関心を高くもち、実習・実験を意欲的に取り組むことができる生徒
- 2 挨拶、マナーやきまり等規範意識を高め、出席状況が良好である生徒
- 3 学校行事、農業クラブ活動、生徒会活動、部活動、委員会などに積極的に取り組み、学校生活を充実させることができる生徒
- 4 農業関連の進学及び就職の実現に向けて、キャリア教育に積極的に取り組み、基礎学力を向上できる生徒
- 5 これまでに地域での活動やボランティアなどに積極的に取り組み、入学後も継続させようとする生徒

※特に推薦選抜においては、農業に関する学習内容を理解し、将来農業関連に進学、就職する希望が明確である生徒が望ましい

スクール・ポリシー（学校名： 農芸 高等学校（ 定時制 課程））

グラデュエーション・ポリシー

「学ぶ楽しさ、知識・技術の習得の意義、働く意義を見つけ、社会の中に居場所を作り自立して生活できる社会人」、「自己の価値や命の大切さを知り、自他の人権を尊重しようとする社会人」の育成を目指し、次の三つの力を育てていきます。

- ① 一般的教養及び農業に関する専門的知識・技術を自律的に学習できる力
- ② 目標に向かって物事に主体的に取り組み努力する力、科学的な思考力
- ③ 思いやりの気持ちを持ち、適切にコミュニケーションを図る力

カリキュラム・ポリシー

- ① 少人数・習熟度別授業、外部人材の活用、オンライン学習などにより、生徒一人一人に対応したきめ細やかな指導を実施します。また、キャリア教育の視点に立ち、身に付けさせたい力を意識した教育活動を実践します。
- ② 課題解決型学習により、生徒が自ら問題を見つけ、さらにその問題を自ら解決する能力を育成します。
- ③ 本校が綱領に掲げる「誠実、勤勉、自主、協調」の精神と健康を育む農業教育、学校行事、地域連携活動を実践します。
- ④ 学修の成果は、知識・技能（技術）、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度の三観点で、到達目標への到達度で評価します。

アドミッション・ポリシー

- ① 花や野菜の栽培、食品の製造などを实际的に学ぶことに興味のある生徒
- ② 植物、自然環境、食品に興味・関心を持ち、学習への意欲のある生徒
- ③ 他者に対する思いやりがあり、周囲の人々とより良い関係を築こうとする生徒農業の学習に興味・関心をもち、進んで学習できる生徒